

取扱説明書

この度は、本製品をお買い求め頂き、誠にありがとうございます。ご使用前に本書を必ずお読みになり、十分に理解をした上でお使いください。また、本書はいつでもご覧になれる所に保管しておいてください。

注意・警告

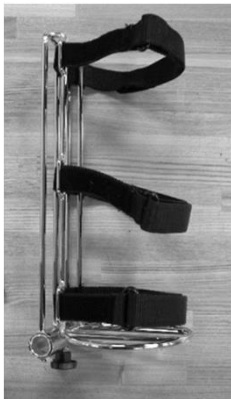
- ・本製品はカルッタシリーズ／カルティマシリーズ専用のポンベ架です。他の商品には取り付けないでください。
- ・本製品の取付は、駐車用ブレーキをかけ、平坦な場所で行ってください。
- ・酸素ポンベ以外は積載しないでください。
- ・ポンベを載せる際は事前にポンベ架がしっかり固定されていることを確認してください。

はじめにご確認ください

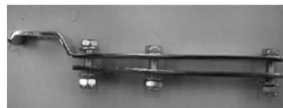
本製品購入後に、はじめて梱包箱をあけるとときに、下記のものが入っていることを確認してください。

【注意】 CRT-1Lo/5Loと、

それ以外のカルッタ／カルティマシリーズとでは構成部品が一部異なります。



①



②-1 (先端が台形:穴ありと
ストレート)



②-2 (先端が丸い)



③

先端キャップ

No.	名称	個数
①	ポンベ架本体	1
※②-1	ステー (MS-0026: CRT-1Lo/CRT-5Lo用)	1
※②-2	ステー (MS-0027: 上記以外のCRT用)	1
③	延長ティッピングバー (ノブネジM6×15組付け)	1

※発注時に選択した、いずれかのステーが梱包されています
 どちらのステーも、六角ボルト、平ワッシャー、
 ナイロンナットが組み込まれています (3ヶ所)

<使用工具>

スパナ (10mm) × 2

プラスドライバー × 1

ボックスレンチ (19mm) × 1 ※CRT-1Lo/5Loのみ

スパナ (19mm) × 1 ※CRT-1Lo/5Loのみ

取付方法

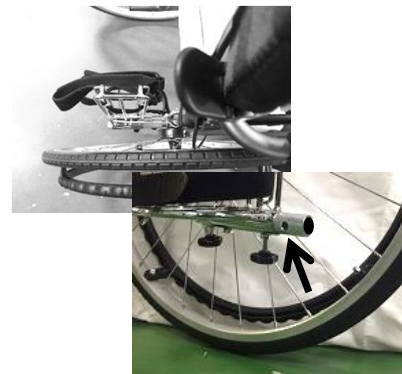
右側取付けで説明

1. 両輪の駐車用ブレーキをかけます。
2. 延長ティッピングバーをノブネジ側から、奥まで差し込みます。
ノブネジは下を向け、ティッピングバーが動かない程度に、軽く固定しておきます。



3. ポンベ架を奥まで差し込みます
※差し込む前に、中にアルミパイプが組み込まれていますが、これはカルッタ／カルティマシリーズには不要ですので、取り除いてください。

ティッピングバー後端の穴(矢印部)が出ているか確認してください。
次の4. ステーの取り付けの際も、常に穴が出ていることを確認しながら作業します。



4. ステーを取り付けます。
(機種により取り付け方が異なります)

<CRT-1Lo／5Lo(MS-0026)>

車軸ワッシャーを外し、車軸スプリングワッシャーと車軸ナットで締めます。

ガタつきがないようドライバーと10mmスパナで3ヶ所のボルトを締めます。



5. ポンペ架の下方にあるノブボルト(2ヶ所)でしっかり固定して完成です。

<左記以外(MS-0027)>

ステーのR部分を車軸の上、可能な限り上部でパイプにはめ込みます。

ガタつきがないようドライバーと10mmスパナで3ヶ所のボルトを締めます。



転倒防止バーとの同時取付について

カルッタシリーズ／カルティマシリーズには、このポンペ架と同時取付ができる専用の転倒防止バーがございます(別途購入品※)。
ポンペ架の取付後、ティッピングバー先端のキャップを外し、転倒防止を写真のように両側へ差し込みます(転倒防止バーの取付手順書も参照)
※必ず、ポンペ架の反対側にも、延長ティッピングバー→転倒防止を取り付けてください(片側だけの取り付けはしないでください)。

※CRT用転倒防止バー

標準型⇒MS-0028 / 低床型⇒MS-0029



※写真は他機種のもものが含まれます